瀬戸市立祖東中学校　　２０１０年９月吉日

進路だより

～目的を目標に～

特別号①（９月１日版）

普段の自分がでる

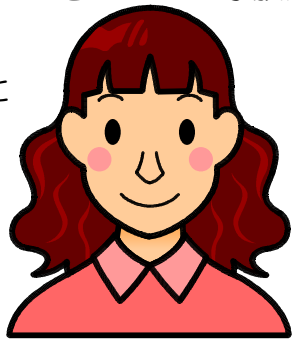
受験を控える３年生の皆さんへ

お元気ですか。先生は今、名古屋市総合リハビリテーションセンター付属病院というところに入院していて、リハビリの一環としてこの文章を作成しています。「なぜそんなところに入院してるの？」ということを今日はちょっと書きたいと思います。

６月１３日の日曜日の夜、先生の数少ない趣味である映画鑑賞の帰り、車を運転して、尾張旭の城山街道を通って瀬戸の自宅へ向かっていたときのことでした。なんだか、気持ち悪くなって（お酒は飲んでないですよ！）脇道に入って車を止めました。そこは田んぼの中の道で、誰一人として通らないような道です。そこに車を止めて、車から下りて休むことにしました。このとき、なんだか嫌な予感がしたので車のライトやハザードランプはつけておいたのです。そしたら、案の定、食べたものを吐いてしまいました。そして、体が狭いところに挟まれて、痛いような感覚があったように覚えています。

次に記憶があるのは陶生病院のベッドの上でした。しばらく何が起こったかよくわかりませんでした。先生は気を失って倒れていたのです。さらに驚いた事に、**急性硬膜下血腫という怪我**（皆さんは「くも膜下出血」のほうがよく知ってるかな？似たような状態です）だということで、発見がもう少し遅かったら、命がなかったそうです・・・。

どうして病院に着けたかと言うと、近くをたまたま車で通りかかった山田さんという家族連れが、救急車を呼んで下さったからです。そのときの話を聞いてください。

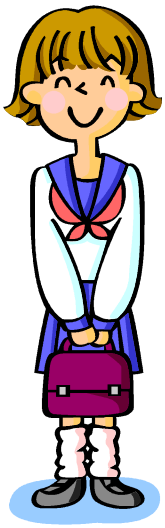


山田さんは通りかかったとき、狭い道に迷惑な路上駐車の車があるなと先生の車を見て思ったそうです。ただ、車の運転席を見ても、誰も乗っていないのを不思議に思って、わざわざ車から降りて、先生の近くにきて声をかけて下さったそうです。

（先生はそのときの記憶は全くないのですが・・・。）

そのときの先生は、恥ずかしいことに食べたものを吐いているし、頭がふらふらするしで、見た目、完全に酔っぱらいです。（急性硬膜下血腫の特徴だそうです。）正直、先生が逆の立場でも話かけないような状態だったそうです。そして、山田さんが「大丈夫ですか？」とやさしく声をかけてくださったのにも関わらず、先生は大丈夫じゃないのに「大丈夫」と断ってしまったそうです。それを聞いて一緒にいた旦那さんが「酔っぱらいだから、ほおっておこう！」と一旦は、奥さんも車に乗り込んだそうです。でも、ただ酔っ払いにどうしても見えなくて、もう一度、奥さんは車を止めて救急車を呼んで下さったそうです。

　これらはすべてこの１カ月後くらいに聞いた話ですが、お医者様の話によると、あと数分遅かったら、もっとひどい障害（寝たきりなど）か最悪の場合は死んでいたと言われました。まさに山田さんは命の恩人です。
後日、お礼も兼ねて山田さんにお会いする機会がありました。
「本当にありがとうございました。よく、ただの酔っ払いと見ずに救急車に連絡してくださいました。」
とお礼を言った後の山田さんの答えが印象に残っています。
「もちろん、吐いていたし、酔っ払いかと思いましたし、もしかしたら飲酒運転で警察に通報されるのを恐れて、救急車を断っているのかとも思いました。
でも、**断る姿から人柄が出ていて、酔っ払いには見えなかったのです。**
ですから救急車を呼んだんですよ。」
　この話を聞いて、先生は、そのときのことは覚えていませんが、**「普段の自分」の姿が自分を救ってくれた**んだなと思いました。（自分が立派な姿で生活しているとは思いませんが・・・。）もし、「うっとおしいな、あっち行け！」とか「ほっとけ！」とか乱暴な言葉を普段から使っていたら、きっとそういう、**「いざ」**というときに出てしまっていたと思います。



　みなさんも現在、**体験入学**を行っていると思います。そして、**面接練習**も始まってきます。そこで問われるのは、**普段のあなたの姿**です。普段のあなたが入試のあなたも救うと思います。逆にいえば、普段がしっかりしている人は怖いものなど、何もありません。
　先生や両親に話す言葉づかいがしっかりしていれば、面接はきっとうまくいきますし、**普段から家庭学習をしっかりやって提出していれば、試験前に慌てることは避けれる**でしょう。そして、何より自信を持って入試に臨めるはずです。祖東の生徒ということに誇りを持って、入試に臨んでくれれば、きっと良い結果が出ることでしょう！（勉強しなくていいって言ってるんではないですからね・・・）逆に、直前まで好き勝手やって、直前だけ勉強や面接の練習をしてもうまくいかないと思います。遠い病院のベッドから偉そうなことを言いますが、応援している気持ちは学校にいるときから、なんら変わりがありません。勝負の２学期がんばってくださいね。

先生はリハビリをがんばる！
みんなは、普段の学校生活をがんばれ！